



PHRの活用事例

“EPARKお薬手帳アプリ”のご紹介



“EPARKお薬手帳アプリ”について

患者のデータヘルス改革を担うアプリ

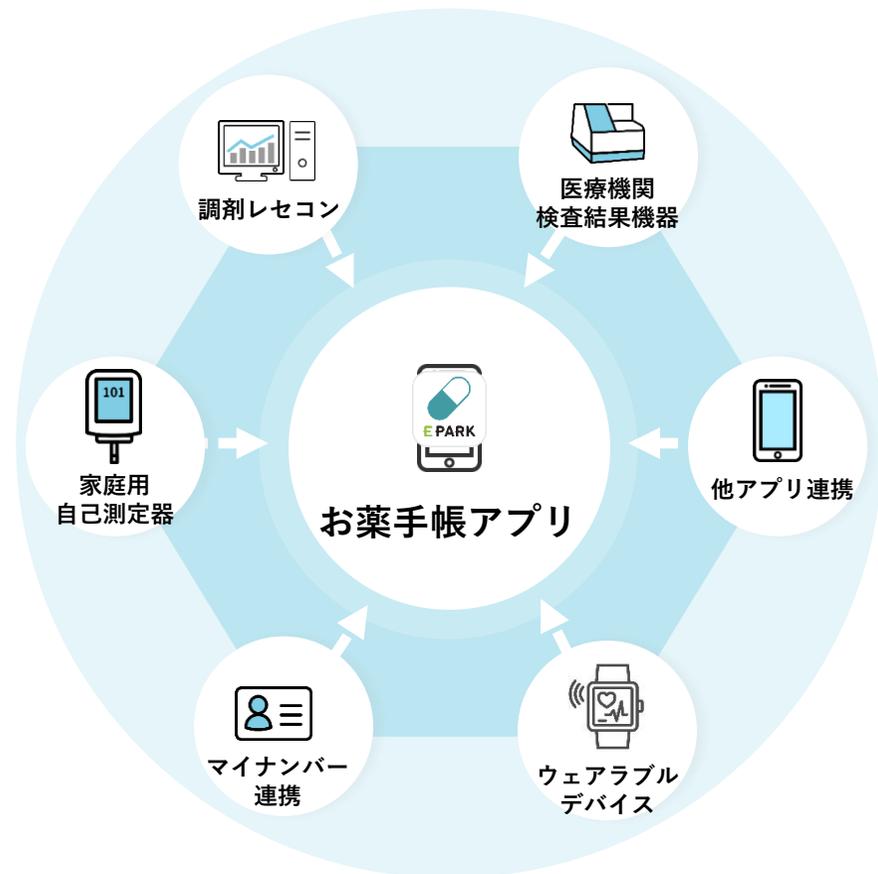
EPARKお薬手帳

~自分でまとめるから自然まとまっていく時代を目指して~

データがまとまる/可視化されるから“意識が変わる“

意識が高まるから“行動が変わる“

行動が変わるから結果から“数値が変わる“



アプリの機能



自動連携※



処方箋予約



飲み合わせチェック



血圧手帳・糖尿病手帳・緑内障手帳



かかりつけ薬局登録



病院検索・予約



お薬情報の登録



服薬指導メモ



服用フォローアップ



服用アラーム

マイナンバーカードを用いたPHRデータの連携について

マイナポータル連携により、様々なデータの連携ができます

【お薬手帳】



紙とは違い薬の成分などの
詳細が確認できるほか
ネットが繋がらないオフラインの
環境でも活用できます

【健診結果】



診断結果を元に弊社独自の
「からだ基礎年齢」を表示し
患者様の健康意識の改善に役立ちます

【予防接種管理】



接種記録はもちろんのこと
接種予定を登録し、スケジュールの
管理もすることができます

PHRの活用事例のご消化

～日常的な健康記録情報を活用した事例～

日常の情報から課題発見や気づきにつなががサービスを提供

いつもの通院前のおうちでの記録や通院後のお薬情報など、日常的に記録された情報を活用した機能を一部ご紹介いたします



【飲み合わせチェック】

服用中のお薬との新たに登録したお薬の飲み合わせを自動でチェック



【医療費管理】

ご自身やご家族の医療費をまとめて管理でき、確定申告でも利用可能



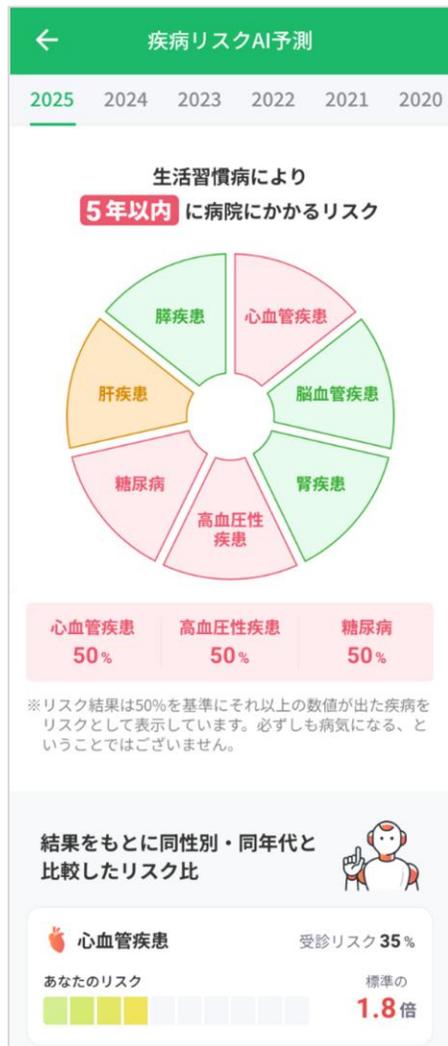
【セルフケア機能】

血圧や体重など日常的な記録をアプリで管理。医師にも共有できる

PHRの活用事例のご消化

～健康診断結果を活用した事例～

発症・発病前に未然に悪化を防ぐ「未病予防」の取り組み



【疾病リスクAI予測で予防する】

健康診断結果を元に5年以内の生活習慣病発病リスクを予測。
現在と未来の健康状態を可視化することで、“ちょっとした疑問”や“気になる”といった再検査や再受診のきっかけ作りとなる機能です



【さらに意識改善】

AI予測と合わせて、健康状態を年齢で把握できる「からだ基礎年齢」でさらに意識改善のきっかけ作りに努め、ご利用者様の健康管理をサポートします。

今後の展望

今後は病院やクリニックでご利用いただけるシーンを増やして、
さらにご利用者様の治療の手助け、発病の予防に役立つアプリにまいります

今現在



薬局での利用を中心とした
「お薬手帳」や「調剤予約」
のサービスの提供

今後の強化ポイント

健康層

受診

服用

治療

追加強化

健康診断
の予約

人間ドッグ
の予約

健康診断や人間ドッグの
結果データの連携

追加強化

外来診療
の予約

オンライン
診療の予約

日常の健康記録や
記録の情報共有

継続強化

薬局への
調剤予約

飲み合わせ
チェック

飲み忘れ防
止アラート

残薬管理
カレンダー

追加強化

重症化予防の提案

疾患啓発・啓もう

薬局中心にご利用シーンを増やしておりましたが、病院・クリニックでの
利用シーン増やし、今以上の包括的なサポート機能の提供を目指していきます